

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年8月30日

高知県知事 濱田 省司 殿



提出者 〒781-0804

住 所 高知市日の出町2-12

氏 名 四国開発株式会社

代表取締役 久米 慶典

電話番号 088-883-4148

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	令和4-5年度 南国安芸道路 下井西改良第8工事
事 業 場 の 所 在 地	高知県香南市野市町下井
事 業 の 種 類	06 建設業(総合工事業)
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和 5年 4月 1 日 ~ 令和 6年 3月 31 日

## 産業廃棄物処理計画における目標

16

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	2,899.6 t	全 処 理 委 託 量	2,899.6 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	28.7 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	2,870.9 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類)

2024/8/30

不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量  
② t

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
③ t

排出量  
① 2,740.2 t

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
③ t

項目	実績値	
①排出量	2,740.2 t	
②+⑧自ら再生利用を行った量	t	
⑤自ら熱回収を行った量	t	
⑦自ら中間処理により減量した量	t	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t	
⑪全処理委託量	2,740.2 t	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	
⑫再生利用業者への処理委託量	2,740.2 t	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	t	

(第2面)

自ら直接処理した後 再生利用した量 ② t	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③ t	自ら直接処理した後 再生利用した量 ④ t	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑤ t	自ら中間処理による減量した量 ⑥ t	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑦ t	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑧ t	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑨ t	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩ t	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑪ t	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑫ t
⑪のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ t	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ t	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑭ t	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑮ t	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑯ t	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑰ t	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑱ t	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑲ t	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑳ t	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ㉑ t	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ㉒ t

計画の実施状況

## (産業廃棄物の種類) 金属くず

1

2024/8/30

墨发生等物不要

自ら直接  
再生利用した量

## 自ら中間処理した量 再生利用した量

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

输出量

塞繢博  
項目

①耕田量		13.6 t
②+⑧自ら再生利用を行った量		t

⑦自ら中間処理により減量した量 t

①全処理委託量	13.6 t
②優良認定処理業者への 委託量	0.0 t

委託量	⑬熟回収認定業者への処理委託量
	13.6 t

理委託量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は  
海洋投棄処分した量

自ら中間処理した量

④のうち熱回収を行った量	⑤
--------------	---

13.6 t

⑩うち優良認定 処理業者への 処理委託量	0.0	t
----------------------------	-----	---

自ら中間処理した後  
再生利用した量

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
(13)	(14)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

2024/8/30

不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量  
②

排出量  
① 6.5 t

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
③

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
④

項目	実績値	
①排出量	6.5 t	
②+⑧自ら再生利用を行った量	t	
⑤自ら熱回収を行った量	t	
⑦自ら中間処理により減量した量	t	
③+⑩自ら埋立処分を行った量 海洋投入処分を行った量	t	
⑪全処理委託量	6.5 t	
⑫優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	
⑬再生利用業者への処理委託量	6.5 t	
⑭熱回収認定業者への処理委託量	t	
⑮熱回収を行う業者への処理委託量	t	

自ら中間処理した後 再生利用した量 ④	t	⑥
自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥	t	⑨
自ら中間処理による減量 ⑦	t	
自ら中間処理により減量した量 ⑨	t	
自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩	t	6.5 t
自ら中間処理した後 の残さ量 ⑪	t	
自ら中間処理による減量 ⑫	t	
自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑬	t	0.0 t

自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑪	t	⑫
自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑬	t	
自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑭	t	

(第2面)

計画の実施状況

## (産業廃棄物の種類：廃プラスチック)

1

2024/8/30

## (産業廃棄物の種類)

不要物等発生量		排出量		自ら直接再生利用した量		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量		自ら中間処理した量		④のうち熱回収を行った量	
①	7.2 t	②	t	③	t	④	t	⑤	t	⑥	t
⑦		⑧		⑨		⑩		⑪		⑫	
⑬		⑭		⑮		⑯		⑰		⑱	
⑲		⑳		㉑		㉒		㉓		㉔	

自ら中間処理した後 再生利用した量	(8)	t	
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海上投入処分した量	(9)	t	
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	(10)	7.2 t	
⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	(11)	7.2 t	
⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	(12)		t
⑫のうち熱回収認定 業者への処理委託量	(13)		t
⑬のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行った業者 への処理委託量	(14)		t

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 繊維くず)

2024/8/30

不要物等発生量

①	排出量	0.0 t
②	自ら直接 再生利用した量	t
③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	t

④	自ら中間処理 した量	t
⑤	④のうち熱回収 を行った量	t

項目	実績値	
①排出量	0.0 t	
②+⑧自ら再生利用を行った量	t	
⑤自ら熱回収を行った量	t	
⑦自ら中間処理により減量した量	t	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t	
⑩全処理委託量	0.0 t	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0 t	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	

⑥	自ら中間処理した後 の残さ量	t
⑦	自ら中間処理によ り減量した量	t
⑧	自ら中間処理した後 の残さ量	t
⑨	自ら中間処理によ り減量した量	t
⑩	0.0 t	
⑪	⑯のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑫	0.0 t	
⑬	⑯のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
⑭	0.0 t	

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 混合廃棄物)	
		2024/8/30	
①	不要物等発生量	②	排出量 25.4 t
③	自ら直接 再生利用した量	④	自ら中間処理 した量 25.4 t
⑤	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑥	自ら中間処理した 後の残さ量 25.4 t
⑦	自ら中間処理により減 量した量	⑧	自ら中間処理によ り減量した量 25.4 t
⑨	⑩自ら熱回収を行った量	⑩	自ら中間処理した後 の 処理委託量 25.4 t
⑪	⑫自ら熱回収を行った量	⑫	⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 25.4 t
⑬	⑭自ら熱回収を行った量	⑭	⑬のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 25.4 t
⑮	⑯自ら熱回収を行った量	⑯	⑮のうち熱回収認定 業者への 処理委託量 0.0 t
⑰	⑱自ら熱回収を行った量	⑱	⑰のうち熱回収認定 業者への 処理委託量 25.4 t
⑲	⑳自ら熱回収を行った量	⑳	⑲のうち熱回収認定 業者への 処理委託量 0.0 t
⑳	自ら中間処理した後 再生利用した量	㉑	㉑のうち熱回収認定 業者への 処理委託量 0.0 t
㉒	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	㉓	㉓のうち熱回収認定 業者への 処理委託量 0.0 t
㉔	自ら中間処理した 後の残さ量	㉕	㉕のうち熱回収認定 業者への 処理委託量 0.0 t
㉖	自ら中間処理した後 の 処理委託量 25.4 t	㉗	㉗のうち熱回収認定 業者への 処理委託量 25.4 t
㉘	自ら中間処理した後 の 処理委託量 25.4 t	㉙	㉙のうち熱回収認定 業者への 処理委託量 25.4 t
㉚	自ら中間処理した後 の 処理委託量 25.4 t	㉛	㉛のうち熱回収認定 業者への 処理委託量 25.4 t

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 建設汚泥)	
		2024/8/30	
①	不要物等発生量	②	直接 再生利用した量 t
③	排出量	④	自ら中間処理 した量 t
⑤	①排出量 32.1 t	⑥	自ら中間処理した 後の残さ量 t
⑦	②+⑧自ら再生利用を行った量 t	⑧	自ら中間処理による減量 t
⑨	⑤自ら熱回収を行った量 t	⑩	自ら中間処理により減量した量 t
⑪	⑦自ら中間処理により減量した量 t	⑫	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 t
⑬	③+⑩自ら埋立処分を行った量 t	⑭	⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量 t
⑮	⑪全処理委託量 32.1 t	⑯	⑮のうち優良認定處理業者への処理委託量 t
⑰	⑫再生利用業者への処理委託量 32.1 t	⑱	⑰のうち熱回収認定業者への処理委託量 t
⑲	⑬熱回収認定業者への処理委託量 t	⑳	⑲のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量 t
⑳	⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量 0.0 t		

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくずおよび陶磁器くず)

2024/8/30

不要物等発生量

排出量  
① 4.5 t

自ら直接  
再生利用した量  
②

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
③

項目	実績値	自ら中間処理した量 ④	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑦	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪	自ら中間処理により減 量した量 ⑫	自ら中間処理により減 量した量 ⑬	自ら中間処理により減 量した量 ⑭	自ら中間処理した後 自ら埋立処分を行った量 ⑮	自ら中間処理した後 自ら埋立処分を行った量 ⑯	自ら中間処理した後 自ら埋立処分を行った量 ⑰	自ら中間処理した後 自ら埋立処分を行った量 ⑱	自ら中間処理した後 自ら埋立処分を行った量 ⑲	自ら中間処理した後 自ら埋立処分を行った量 ⑳	
①排出量	4.5 t															
②自ら直接 再生利用した量		②														
③自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量			③													
④自ら中間処理 した量				④												
⑤自ら熱回収を行った量					⑤											
⑥自ら中間処理した後 の残さ量			⑥													
⑦自ら中間処理により減 量した量				⑦												
⑧自ら再生利用を行った量					⑧											
⑨自ら中間処理により減 量した量					⑨											
⑩全處理委託量	4.5 t					⑩										
⑪優良認定業者への 処理委託量	0.0 t						⑪									
⑫再生利用業者への処理 委託量	4.5 t							⑫								
⑬熱回収認定業者への処 理委託量								⑬								
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量									⑭							
⑮業者への処理委託量										⑮						
⑯業者への処理委託量											⑯					
⑰業者への処理委託量												⑰				
⑲業者への処理委託量													⑲			
⑳業者への処理委託量														⑳		

(第2面)

## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。